



平成30年2月13日

各位

会社名 日建工学株式会社  
 代表者 代表取締役社長 皆川 曜児  
 (コード番号 9767 東証2部)  
 問合せ先 財務部長 長濱 龍夫  
 (TEL 03-3344-6811)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成29年11月10日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成30年2月13日開催の取締役会において、下記のとおり平成29年11月10日に公表した配当予想の修正(期末配当無配)を決議いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1.業績予想の修正について

平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,880	百万円 △ 21	百万円 △ 39	百万円 △ 92	円 銭 △ 5.04
今回修正予想(B)	9,500	△ 200	△ 240	△ 195	△ 10.69
増減額(B-A)	△ 1,380	△ 179	△ 201	△ 103	
増減率(%)	△ 12.7	-	-	-	
(ご参考)前期実績(平成29年3月期)	9,490	128	110	60	3.33

(参考)平成30年3月期 通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,000	百万円 △ 90	百万円 △ 109	百万円 △ 289	円 銭 △ 15.83
今回修正予想(B)	7,000	△ 260	△ 292	△ 372	△ 20.38
増減額(B-A)	△ 1,000	△ 170	△ 183	△ 83	
増減率(%)	△ 12.5	-	-	-	
(ご参考)前期実績(平成29年3月期)	8,040	108	106	57	3.16

## 修正の理由

当第3四半期累計期間における業績につきましては、当社グループの属する事業において、東日本大震災の復興事業がピークから下降傾向にあり、事業の発注量も減少傾向にあります。このような状況において、被災3県の海岸堤防、防潮堤工事に提供する製品の出荷は継続しておりますが、出荷数量が予想値より減少し、その他の地域における事業全体の発注量の減少に伴い型枠貸与および製品の出荷は伸び悩みました。

通期連結業績の予想について、営業の量・質の強化、固定費の削減等に傾注いたしましたが、第3四半期連結累計期間業績および第4四半期連結期間業績見込みから、売上高の減少、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに減少する見込みになりましたので、上記のとおり修正いたします。

## 2. 配当金予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成29年11月10日発表)	3円00銭	未定	未定
今回修正予想	-	0円00銭	3円00銭
当期実績	3円00銭		
前期(平成29年3月期)実績	3円00銭	3円00銭	6円00銭

### 修正の理由

当社では、利益配分について株主の皆様に対する安定した利益還元を経営の重要課題と位置付けており、将来の事業展開を見据えた内部留保、安定配当の維持等を総合的に勘案し行うこととしております。

通期の配当予想につきましては、平成30年3月期第3四半期の業績および平成30年3月期第4四半期の業績見込み等を総合的に勘案した結果、平成29年11月10日に公表した平成30年3月期期末配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、無配に修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上